

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 3 年 6 月 8 日現在

機関番号：37111

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2016～2020

課題番号：16K03764

研究課題名(和文)不良債権と不動産バブルの日米中の実証と理論研究

研究課題名(英文) Empirical and Theoretical Studies on Non-performing Loans and Housing Bubbles in Japan, the U.S., and China

研究代表者

万 軍民 (WAN, Junmin)

福岡大学・経済学部・教授

研究者番号：40423123

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,400,000円

研究成果の概要(和文)：この研究は、不良債権と不動産バブルについて、日米中のマクロ・データとミクロ・データを用いて実証的に分析し、それらの再発防止を理論的に検討した。不動産バブルが家計の投機的貯蓄、不動産関連企業過剰投資とその他の産業過剰投資、銀行不良債権を齎すという国内問題のみならず、そのスピルオーバーとして、今進行中の米中貿易戦争の引き金となった米中収支不均衡を加速するのを理論的、かつ、実証的に発見した。また、「バブル・プレミアム」という専門用語を新たに提示・定式化し、バブル発生の未然防止と発生したバブルのソフト・ランディングを可能にするメカニズムを発見し、市場経済の安定的、かつ、効率的運営に一助する。

研究成果の学術的意義や社会的意義

学術的意義：バブル・プレミアムを定式化したことによって、リスク中立的なエージェントが合理的バブルの取引に参加することをモデルで記述することが可能となり、その均衡経路の性質を吟味することが可能となった。家計・非金融企業・銀行は、バブル・プレミアムを求めるインセンティブに基づいて投機的取引に走る。過度な投機は、市場経済の効率性と安定性を損なうので適度な制限が求められる。

社会的意義：今までの経済学や政策議論では、投機的取引に関して流動性を増すようなメリットは強調されてきたが、そのデメリットはそれほど知られていない。この研究によって投機的取引による弊害に対する社会的認知が深まると期待される。

研究成果の概要(英文)：This study empirically examined the occurrence of non-performing loans and housing bubbles using macro data and micro data from Japan, the U.S., and China, and theoretically proposed policies to prevent their recurrence. It is clarified that the housing bubble has not only triggered the domestic problem of speculative savings by households, overinvestment in housing sectors and underinvestments in the left sectors as well as non-performing loans in banking sector, but also accelerated the imbalance of the US-China balance which has triggered the ongoing US-China trade war as spillover of domestic issues. Furthermore, by newly presenting and formulating the technical term "bubble premium," the author has discovered a mechanism that enables prevention of bubble occurrence and soft landing of existing bubble, and stable and efficient operation of the market economy

研究分野：金融、マクロ経済、発展途上国経済

キーワード：投機的貯蓄 バブル・プレミアム 過剰投資 過少投資 不良債権 米中貿易戦争 バブル予防 ソフト・ランディング

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

(1) 2007 年末からの米国発サブプライムローンによる金融危機以降、米国を初めとする主要国はマクロプルデンシャルを金融政策の柱にしようとしている。マクロプルデンシャルのコアな内容の一つは不動産バブルを含む資産バブルの予防策である。資産バブルは理論的に定義可能だが、政策的にはバブルを破裂する前に判断する統計的手法が無かった。そこで、エール大学の Peter C.B. Phillips 教授ら 3 人は、バブルが破裂する前にバブルを検出する統計手法を 2015 年 11 月発行の International Economic Review に発表した。筆者は 2011 年に初めて提出した「投機的貯蓄仮説」(speculative saving hypothesis) 即ち、バブル期において家計は投機的不動産購買によって、流動性制約の度合いにより過剰又は過小貯蓄が起こりうることをラムジー貯蓄モデルで証明した。この「投機的貯蓄仮説」について、筆者は中国のマクロとマイクロデータを用いて実証的にサポートするエビデンスを得て、関連成果が 2015 年 1 月発行の英国誌 The World Economy に刊行された。

(2) 本研究の申請時点だった 2015 年 10 月において、資産バブルの弊害に対する認知、及び、バブル発生に備える対策や予防策は世界的に急務であった。

2. 研究の目的

(1) 筆者は、住宅バブルの検証、銀行不良債権へのバブルの影響、家計貯蓄へのバブルの影響、企業設備投資へのバブルの影響を日米中のデータを用いて検証する。

(2) バブルが実物経済へ及ぼす影響、及び、資産バブルを予防する可能性を理論的に検討する。

3. 研究の方法

(1) 筆者は、Peter C.B. Phillips 教授ら 3 人が開発した統計手法を用いてバブル発生を検証した。家計貯蓄へのバブルの影響、銀行不良債権へのバブルの影響、企業設備投資へのバブルの影響については、時系列データやパネルデータを用いて検証を行った。

(2) 実物経済へのバブルの影響について、投入産出表と新古典派多部門一般均衡モデルとの結合で理論的検討を行った。バブルを予防する可能性に関しては、合理的バブルのフレームワークで理論的検討を行った。

4. 研究成果

(1) バブルの検証

Wan (2018a) は、日、米、中、ギリシアの四カ国の時系列データを用いて、それぞれの国においてバブル発生を検出した。

(2) 家計貯蓄へのバブルの影響

Wan (2021a) は、投機的家計がバブル発生を予想して、借入制約の有無によって過剰貯蓄と過小貯蓄を行うのを定式化した。さらに、筆者が提示した投機的貯蓄仮説を米中貿易戦争の引き金となった収支不均衡問題の分析に適用し、米ドルという国際基軸通貨が米国の借入制約を緩和してバブル発生と相まって過小貯蓄(過剰消費)を拡幅したことと、中国人民元による国際資金調達の不可能が中国の借入制約を厳しくしてバブル発生と相まって過剰貯蓄(過小消費)を拡幅したことを証明し、国際通貨基金が創出した SDR (Special Drawing Right) で米ドルの国際基軸通貨の漸近的代替と、低金利を含む金融超緩和策の見直しは、米中両国に必要であると明らかにした。

(3) 銀行不良債権へのバブルの影響

Wan (2018b) は、中国では不動産バブルが進行中なのに、なぜ銀行の不良債権が増えたのかを探った。銀行は、不動産バブルの好景気を受けて、不動産関連産業、例えば、鉄鋼やセメント部門へ過剰融資した。その後、政府は、「投機的不動産購買制限」のような不動産バブルの対策を打ち出した。この制限策により、不動産価格が当初の期待ほど上昇しないため、不動産関連産業の利益率が低下し、銀行側から過剰に受けた融資は、銀行への返還が滞り、銀行の不良債権になったことを明らかにした。

(4) 企業設備投資へのバブルの影響

Wan and Qiu (2020) は、1 人当たり 24 平米の住宅を仮定した場合、3 千万人超が住める新築住宅が空き家となった中国に対して、投入産出表の直接投入係数を用いて、36 セクターの製造業から 13 セクターを不動産関連産業(過剰投資産業)と定義した。さらに Wan and Qiu (2021) が開発した新しい方法による中国産業別の資本減耗率の推計値を用いて、Wan and Qiu (2020)

は、36 セクターの産業別限界 Q を初めて推計し、調整費用型 Tobin Q の投資関数を推定した。過剰投資産業の限界 Q の投資弾力性はその他の産業より低いことを発見した。

(5) 実物経済へのバブルの影響

Wan (2021b)は、不動産バブルが実物経済へ与える影響を明らかにするため、投入産出表を古典派多部門一般均衡モデルと組み合わせ、バブル発生が不動産関連産業への過剰投資(クラウンディング・イン効果)及び、その以外の産業への過少投資(クラウンディング・アウト効果)をもたらすのを初めて明らかにした。

(6) バブル発生の未然防止とソフト・ランディング

Wan (2018c) は、合理的バブルの発生条件、及び、未然防止、ソフト・ランディングの可能性を発見した。Wan (2018c)の理論的な帰結の一つは、期限付き土地使用権の場合、土地価格バブルが発生しにくいことである。しかし、英国(Free Hold、及び、Lease Hold の土地制度の混合)、シンガポール、香港、中国大陸のような期限付き土地使用権制度では、理論的には不動産バブルが起これないはずであるが、上記のすべての地域において激しい不動産バブルの発生が確認され、Wan (2018c)の理論予測は現実と矛盾している。そこで、Wan(2018d)は、期限付き土地使用権の場合でもバブルが発生する必要十分条件を同定しており、それが十分多い投機者の存在、及び、Wan (2018c)が初めて定義・定式化したバブル・プレミアムの存在であることを証明した。この研究(Wan 2018d)によって、一見して矛盾しそうな現象は理論的に説明されるようになった。従って、マクロプルデンシャルの実行には、過度な投機に対する適度な制限が不可欠であることを明らかにした。

< 引用文献 >

Wan, Junmin and Qiqi Qiu (2021) Depreciation Rate by Industrial Sector and Profit after Tax in China, forthcoming in *The Chinese Economy*.

<https://doi.org/10.1080/10971475.2021.1930297>

Wan, Junmin (2021a) US-China Trade War: Speculative Saving Perspective, *The Chinese Economy*, March, vol. 54(2), pp. 107-123.

<https://doi.org/10.1080/10971475.2020.1830230>

Wan, Junmin (2021b) Transmission of Housing Bubbles among Industrial Sectors, *CAES Working Paper Series*, WP-2021-006, Center for Advanced Economic Study, Fukuoka University, March 24, pp.1-25.

<http://www.econ.fukuoka-u.ac.jp/researchcenter/workingpapers/WP-2021-006.pdf>

Wan, Junmin and Qiqi Qiu (2020) The Impact of Housing Bubbles on Industrial Investments in China, *CAES Working Paper Series*, WP-2020-006, Center for Advanced Economic Study, Fukuoka University, April 30, pp.1-61.

<http://www.econ.fukuoka-u.ac.jp/researchcenter/workingpapers/WP-2020-006.pdf>

Wan, Junmin (2018a) Bubbles in China, Greece, Japan, and the U.S., *CAES Working Paper Series*, WP-2018-010, Center for Advanced Economic Study, Fukuoka University, December 24, pp.1-27.

<http://www.econ.fukuoka-u.ac.jp/researchcenter/workingpapers/WP-2018-010.pdf>

Wan, Junmin (2018b) Non-performing Loans and Housing Prices in China, *International Review of Economics and Finance*, vol. 57, pp.26-42, September.

<https://doi.org/10.1016/j.iref.2018.02.011>

Wan, Junmin (2018c) Prevention and Landing of Bubble, *International Review of Economics and Finance*, vol. 56, pp.190-204, July.

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S105905601730816X>

Wan, Junmin (2018d) Bubble Occurrence and Landing, Asia-Pacific Economic Association, 2018 Annual Meeting, Los Angeles, University of Southern California, pp.1-38, August.

http://apeaweb.org/confer/LA18/papers/Wan_Junmin.pdf

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計19件（うち査読付論文 7件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 1件）

1. 著者名 Junmin Wan and Qiqi Qiu	4. 巻 -
2. 論文標題 Depreciation Rate by Industrial Sector and Profit after Tax in China	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Chinese Economy	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1080/10971475.2021.1930297	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 54(2)
2. 論文標題 US-China Trade War: Speculative Saving Perspective, The Chinese Economy	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Chinese Economy	6. 最初と最後の頁 107-123
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1080/10971475.2020.1830230	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 WP-2021-006
2. 論文標題 Transmission of Housing Bubbles among Industrial Sectors	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 CAES Working Paper Series, WP-2021-006, Center for Advanced Economic Study, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-25
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 -
2. 論文標題 Corporate Saving, Household Saving, and Gross National Savings: Analysis by Provincial Panel and Time Series Data in China	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Chinese Economy	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1080/10971475.2021.1892918	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 71
2. 論文標題 The Lottery Receipt	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 International Review of Economics and Finance	6. 最初と最後の頁 733-750
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.iref.2020.09.018	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takii, Katsuya, Masaru Sasaki and Junmin Wan	4. 巻 56
2. 論文標題 Synchronized Job Transfer and Task-Specific Human Capital	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of the Japanese and International Economies	6. 最初と最後の頁 1-19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jjie.2020.101075	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan and Qiqi Qiu	4. 巻 2020-06
2. 論文標題 The Impact of Housing Bubbles on Industrial Investments in China	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 CAES Working Paper Series, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 2019-017
2. 論文標題 Corporate Saving, Household Saving, and Gross National Savings: Analysis by Provincial Panel and Time Series Data in China	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper Series, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 2019-016
2. 論文標題 The Effective Life and Value of Capital	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper Series, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-40
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 万軍民	4. 巻 2019-015
2. 論文標題 中国部門別貯蓄1952-2018	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-35
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 2019-014
2. 論文標題 ''US-China Trade War'' Viewed from Speculative Saving	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-56
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan	4. 巻 2019-012
2. 論文標題 Depreciation Rate by Perpetual Inventory Method and Depreciation Expense as Accounting Item	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 2019-010
2. 論文標題 Economic Experience and Lesson from Tokyo Bay Area: Industrial Agglomeration, Congestion, and Land Bubble	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-21
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan and Junren Yin	4. 巻 2019-004
2. 論文標題 Investments in Service Sectors and Housing Prices in China	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan	4. 巻 2019-003
2. 論文標題 Depreciation Rate by Industrial Sector in China	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-32
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Zhaoxin Niu and Junmin Wan	4. 巻 2019-002
2. 論文標題 Restriction of Speculation and Housing Market in Changsha	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 CAES Working Paper, Fukuoka University	6. 最初と最後の頁 1-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 56
2. 論文標題 Prevention and Landing of Bubble	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Review of Economics and Finance	6. 最初と最後の頁 190-204
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.iref.2017.10.024	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 57
2. 論文標題 Non-performing Loans and Housing Prices in China	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 International Review of Economics and Finance	6. 最初と最後の頁 26-42
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.iref.2018.02.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Junmin Wan	4. 巻 -
2. 論文標題 Causality between Non-performing Loans and Housing Bubbles	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 Tsinghua Financial Review	6. 最初と最後の頁 57-60
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計51件(うち招待講演 11件/うち国際学会 15件)

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 2020 Spring Meeting of Japanese Economic Association
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Industrial Investments and Housing Prices in China
3. 学会等名 The 6th International Conference on The Chinese Economy: Past, Present and Future (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Taxation and Bubble
3. 学会等名 Seminar, School of Taxation, Central University of Economics and Finance (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 School of Economics and Management, Tsinghua University
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Depreciate Rate by Industrial Sector in China
3. 学会等名 2019 Autumn Meeting of Japanese Economic Association
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Economic Experience and Lesson from Tokyo Bay Area: Industrial Agglomerations, Congestion, and Land Bubble
3. 学会等名 UK, Coventry University, Business School, Seminar
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan
2. 発表標題 Depreciation Rate by Perpetual Inventory Method and Depreciation Expense as Accounting Item
3. 学会等名 Asia-Pacific Economic Association (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan
2. 発表標題 Industrial Investments and Housing Prices in China
3. 学会等名 Asia-Pacific Economic Association (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Economic Experience and Lesson from Tokyo Bay Area: Industrial Agglomerations, Congestion, and Land Bubble
3. 学会等名 UK, University of Edinburgh, Business School, Seminar
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Industrial Investments and Housing Prices in China
3. 学会等名 2019 Spring Meeting of Japanese Economic Association
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 Economics and Management Advanced Forum, Wuhan University of Technology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Economic Experience and Lesson from Tokyo Bay Area: Industrial Agglomerations, Congestion, and Land Bubble
3. 学会等名 International Conference Greater Bay Area (Guangdong-Hong Kong-Macau): Global Business, Technology and Cultural Perspectives (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Depreciation Rate and Market Value Implied by Book Value of Capital Stock
3. 学会等名 Center for Advanced Economic Study, Fukuoka University
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 Workshop of Economics in Fukuoka
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 The 1st Workshop of Keio and Fukuoka University
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan
2. 発表標題 Industrial Investments and Housing Prices in China
3. 学会等名 1st Workshop of Keio and Fukuoka University
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Effective Life and Value of Capital
3. 学会等名 Workshop of Professor Kazuo Ogawa's Research Seminar
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Industrial Investments and Housing Prices in China
3. 学会等名 Workshop of Professor Kazuo Ogawa's Research Seminar
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Occurrence and Landing
3. 学会等名 Seminar at Chu Hai College of Higher Education, Hong Kong (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Occurrence and Landing
3. 学会等名 Seminar, School of International Finance, Sun Yat-sen University (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Occurrence and Landing
3. 学会等名 Seminar, School of International Finance, Guangdong University of Foreign Studies (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Occurrence and Landing
3. 学会等名 Asia-Pacific Economic Association, 2018 Annual Conference, University of Southern California, LA, U.S. (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Qiqi Qiu and Junmin Wan
2. 発表標題 Overinvestments and Housing Bubbles in China
3. 学会等名 Economic Modelling Special Issue Conference on "Applied Finance, Macroeconomic Performance, and Economic Growth (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Occurrence and Landing
3. 学会等名 日本経済学会春季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Nonperforming Loans and Branch Deregulation
3. 学会等名 日本経済学会秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Premium and Bubble Occurrence
3. 学会等名 Kyushu University, Research Meeting
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Premium and Bubble Occurrence
3. 学会等名 Kansai University, Research Meeting
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Bubble Premium and Bubble Occurrence
3. 学会等名 Workshop of household economics, ISER, Osaka University
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Speculative Saving
3. 学会等名 Workshop of household economics, ISER, Osaka University
4. 発表年 2018年

1. 发表者名 Junmin Wan
2. 发表标题 Bubble Premium, Bubble Prevention, and Bubble Landing
3. 学会等名 Seminar talk at Mingchuan University, Taipei
4. 发表年 2018年

1. 发表者名 Junmin Wan
2. 发表标题 The Speculative Saving
3. 学会等名 The 4th International Conference on The Chinese Economy: Past, Present and Future (国际学会)
4. 发表年 2017年

1. 发表者名 Junmin Wan
2. 发表标题 Bubble Premium, Bubble Prevention, and Bubble Landing
3. 学会等名 Seminar, Peking University
4. 发表年 2017年

1. 发表者名 Junmin Wan
2. 发表标题 Non-performing Loans and Housing Prices in China
3. 学会等名 The 73rd Annual Congress of the International Institute of Public Finance (国际学会)
4. 发表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Non-Performing Loans and Housing Prices in China
3. 学会等名 2017 Asian Meeting of Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Housing Prices, Savings, and Economic Growth
3. 学会等名 Seminar, Peking University
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Housing Prices, Savings, and Economic Growth
3. 学会等名 Seminar, Fudan University
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 爆買いの経済学
3. 学会等名 北九州市立大学
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Prevention and Landing of Bubble
3. 学会等名 日本經濟学会2017年度秋季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 A Theory of Consumption with Inventories
3. 学会等名 日本經濟学会2017年度春季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 A Theory of Consumption with Inventories
3. 学会等名 2017日本応用經濟学会春季大会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 不動産価格、貯蓄および經濟成長
3. 学会等名 北京大学中国社会科学調査センターセミナー（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 不動産価格、貯蓄および経済成長
3. 学会等名 復旦大学国際関係と公共事務学院セミナー（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Non-performing Loans in Housing Bubbles
3. 学会等名 The 3rd International Conference on The Chinese Economy: Past, Present and Future (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Non-performing Loans in Housing Bubbles
3. 学会等名 「公民財産と財政国家」学術会議（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 The Speculative Saving Hypothesis
3. 学会等名 日本経済学会2016年秋季大会（国際学会）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 The Lottery Receipt
3. 学会等名 The 72th Annual Congress of the International Institute of Public Finance (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 Non-performing Loans in Housing Bubbles
3. 学会等名 日本応用経済学会2016春季大会 (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 Non-performing Loans in Housing Bubbles
3. 学会等名 立命館大学経済学部Economic Research Seminar (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 不動産バブル中の不良債権
3. 学会等名 南昌大学公共管理学院セミナー (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 万軍民
2. 発表標題 営業税の付加価値税への切替とくじ付領収書
3. 学会等名 北京大学中国社会科学調査センターセミナー（招待講演）
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 Junmin Wan
2. 発表標題 Inbound Demand in Fear of Pandemic Disease: Consumption with Inventories Perspective
3. 学会等名 Meeting of West Branch of Japanese Association of Applied Economics
4. 発表年 2021年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

<p>福岡大学研究者情報（研究業績） https://resweb2.jhk.adm.fukuoka-u.ac.jp/FukuokaUnivHtml/info/4474/R110E.html?P=1582864169981 福岡大学経済学部万軍民ホームページ（研究業績） http://www3.econ.fukuoka-u.ac.jp/~wan/CV_Wan_24March2021.pdf 福岡大学研究者情報・研究業績 http://resweb2.jhk.adm.fukuoka-u.ac.jp/FukuokaUnivHtml/info/4474/R110E.html</p>
--

6. 研究組織		
氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------